

# かわぐち消化器内科

## 第29回 鼻からやるとなぜ胃カメラは 楽なのでしょうか？

のどの反射でオエッとなる口からの胃カメラはとてもつらいです。高性能CCDの開発によりスコープの細径化が進み、性能を落とすことなく5mmほどの超細径スコープが誕生しました。それにより鼻から入れる胃カメラが可能となりました。鼻から入れると舌の奥の方のオエッとなる場所(舌根)にスコープが触れないので、嘔吐反射が起こりにくく、口からの胃カメラと比べてだいぶ楽になりました。鎮静剤も使用せず、会話しながらの胃カメラが可能です。鼻の粘膜に麻酔をして、左右の鼻の入りやすい方からスコープを挿入します。欠点は、鼻腔(鼻の通り道)が狭い方にはできないことです。無理な挿入は痛みや鼻血の原因となりますので、口からの挿入へ変更する場合があります。胃カメラを受けたことがない方は、ぜひ鼻からチャレンジしてみてください。楽な胃カメラが実感できると思います。



院長 川口 義明



## かわぐち 消化器内科

TEL 045-830-5311

港南区港南台5-23-30  
港南台医療モール3F



### 〔診療時間〕

午前 9:00-12:00  
午後 16:00-17:30

### 〔休診〕

木曜・日曜・祝日  
(土曜午後)

